



暮らしの SPICE

ペットボトルを材料に  
室内向けの風鈴づくり

インタビュー

写真家 横山 泰介

新・駅前そぞる歩記  
鬼怒川温泉



# 夏の風物詩の PETTLE

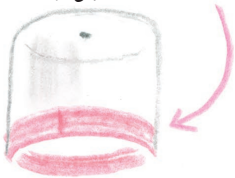
## ペットボトルを材料に 室内向けの風鈴づくり

夏の風物詩の一つ、風鈴。平安・鎌倉時代には魔除けに使われたそうですが、江戸時代には涼しさを演出するものに変化していきました。エアコンが普及した今日でも、失いたくない文化ですね。

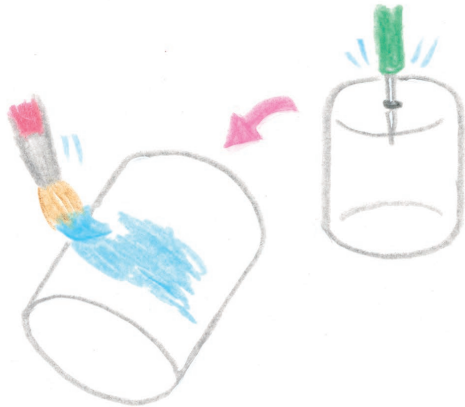
ここではペットボトルから作り、エアコンや扇風機の風に当てて楽しむ室内向けの風鈴をご紹介します。ペットボトルや短冊に描く、絵のセンスで涼味が左右されますよ。お子様の夏休みの自由研究にもオススメです！

### 用意するもの

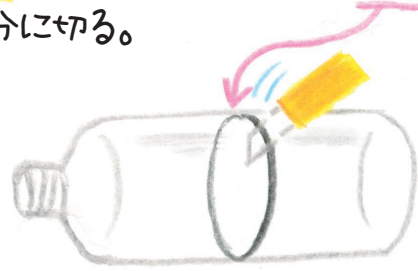
- ペットボトル (500ml)
  - カッター、はさみ
  - 紙 (画用紙、色紙など 15cm × 4.5cm 前後に切る。)
  - 鈴
  - ビーズまたは爪楊枝
  - 彩色用に  
マーカー、アクリル絵の具、ガラス絵の具、マニキュアなど
- シールやテープを貼ってもいい。
- 干枚通しまたはキリ
  - たこ糸や細めのヒモ
  - ビニールテープやマスキングテープ  
(ペットボトルがきれいに切れなかった時などに使う。)



2 半分に切ったペットボトルの底に穴を開け、絵を描いたり、彩色する。



1 ペットボトルの中央に線を引き半分に切る。

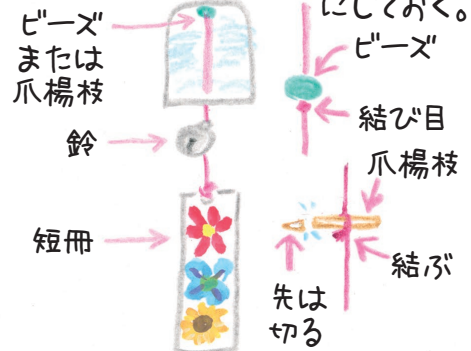


きれいに切れなかったら、はさみで整えるかテープを貼る。

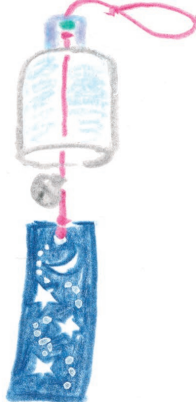
3 紙を切り、短冊を作り、片方に穴を開ける。短冊には好きな絵を描いたり、飾り穴を開けてもいい。



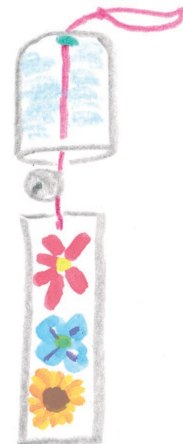
4 ペットボトル、ビーズ(または爪楊枝)、鈴、短冊の順にヒモで結び付けていく。



6 ペットボトルの上の部分はふたの中央に穴を開け、あとは2と同様に彩色する。



5 で"き上がり。

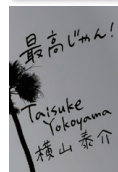


【写真家】

# 横山 泰介

さん

[information]



横山泰介さんの  
新刊写真集「最高じゃん!」

世界各国のサーファーたちが自然、海、サーフィンに対する想いを語る。横山さんの写真と彼らの言葉から自然と親しみ、環境を守ることの大切さが伝わってくる。

出版元：スーパーラボ

URL：<https://superlabo.com>



写真=柴田愛子/逗子 surfers





逗子 surfers (撮影協力)  
神奈川県逗子市新宿 5-822-2  
☎ 046-870-3307  
URL: <https://surfers.jp>

海のある町、鎌倉に育ち、幼い頃から自然と共に暮らしてきた写真家の横山泰介さん。そのナチュラルなライフスタイルが写し出す作品からは爽やかな潮風が吹き、心地良い波音が聞こえてくるようだ。

### 父のライカで撮ったデビュー作

——お生まれは鎌倉ですか？

横山 生まれは東京の病院なんです。生後すぐに鎌倉に移り、そこで育ちました。伯父（横山隆一）が鎌倉に住んでいて、父（横山泰三）も戦後移り住んだと聞いています。

——横山隆一さんは以前、本誌のインタビューにご登場くださっているんですよ。横山 えっ、そうなんですか！じゃあ、随分前でしょう。同じ雑誌の、同じページに載せていただけるなんて光栄ですね。——海やサーフィンの写真を撮り始めた経緯を聞かせてください。

横山 これは話すと長くなりますが、父が写真家の木村伊兵衛さんと一緒にパリ

## Human Report

…… 人間大好き ……

411

に行った時にライカのカメラを買ってき

たんです。最初のうちは「これは高いんだぞ」とか言って触らせてもくれなかつたんですが、しばらくして、熱が冷めてほっぱり出していったんですね。これ幸いとはばかり持ち出して、いろいろ撮っているうちに、たまたま稲村ヶ崎に立った大きな波を撮影したんです。

——それはいつ頃の話ですか？

横山 1970年代、まだサーフィンがそれほど流行していない頃ですね。当時『オーシャンライフ』というヨットやボートの雑誌を出していた出版社がありまして、その編集長が変わり者で、『オーシャンライフ』の別冊で『サーフィンワールド』という、日本初のサーフィン雑誌の創刊号にその写真を使ってくださいました。それが僕のカメラマンとしての

デビュー作になっちゃった（笑）。

——もうその頃はサーフィンをやられていたんですね？

横山 ええ、10代の後半からやっています。原体験はもつと前で、小学生の頃、夏になると由比ヶ浜の海の家で貸してくれるフロートで、波打ち際の小さな波で遊んでるうちに、まだ小さいから板の上に立てちゃうんですよ。フロートがないときはお風呂の蓋を家から持ち出したりして（笑）。60年代には横須賀が近いから七里ヶ浜や鶴沼海岸でアメリカ兵がロングボードでサーフィンしているのを見て、やりたいなあって憧れていました。

——60年代では湘南でもまだサーフィンをやっている人は少なかったでしょうね。

横山 ええ。最初のサーフボードは「富士」という国産のロングボードでした。

僕の同級生のお父さんがアサカオーという競走馬（1968年菊花賞馬）の馬主さんで、ギャンブルなんて一度もやったことない母が、おつき合いで買ったご祝儀馬券が当たっちゃったんです。それでなんか欲しいものがあるかということになりまして、ねだったんです（笑）。

## ロングヘアの新米映画カメラマン

——ではサーフィンが先で、その後カメラを学んだのですか。

横山 ええ、ジャーナリスト志望で、学は日大の新聞学科に進学したんですが、サーフィンに夢中で、あんまり学校にも行かなかったなあ。その頃、湘南の公会堂を借りて、地元のサーフショップが主催するアメリカから届いたサーフィン映画の上映会をやっています、それを観てあんな映画を撮りたいなあと思っていましたね。高校時代の友人の紹介で撮影所に出入りするようになって、通っているうちにその人と仲良くなって、撮影のイロハを教えてもらったんです。

——一番最初はスチルではなくて、ムービーなのですか？

横山 そうなんです。そこで撮影の仕事



をすることになって、「フォーカス送り」（カメラを動かさずにピントの位置を変えながら撮影する方法）なんかを教えてもらっているうちに2カメラのセットで、いきなりセカンドのカメラを任せられることになって、チーフから「お前、何か聞かれても絶対に口きくなよ、黙ってろよ」って言われて、何もわからないのがバレちゃうから。いま考えると無謀だなあ（笑）。一番最初は忘れもしない『電人ザボーガー』っていう変身もの。その後中村梅之助さんの時代劇『伝七捕物帳』をやって、しまいには太秦（うずまさ東映京都撮影

所）に行つてこいって、萬屋錦之介さんの『子連れ狼』ですよ。周りから「大秦は怖いぞ、下手するとぶん殴られるぞ」とか、散々脅かされてね。行きたくないよ、京都は海もないし、サーフィンもできないしって言っても断れないんですよ。もう現場で毎日、「髪切つてこいー」って怒鳴られて、失敗すると蹴られたりして、いわゆる「活動屋」さんの世界ですからね、いまならりっぱなパワハラですよ（笑）。でも、「本番！」という掛け声で、シーンと静まり返る現場は好きでした。

——写真はその後？

横山 ええ、僕は写真の学校にも行っていないんですが、写真家の斉藤一男氏から多くのことを学び、その後ブルース・オズボーン氏の仕事を手伝いました。当時、広告代理店を経営していた義兄は趣味が写真で、海外の有名カメラマンの写真集を見せてくれたり、新しいカメラをかうとお古をくれちゃうんですが、みんな良いカメラなんですよ（笑）。

## 海から見て初めてわかる自然破壊

——当時から被写体は「海」が多かったのですか？





**横山** そうですね、幸せなことに自然が当たり前のようにある、海のある街に育ちましたからね。サーフィンを始めたら、自然の素晴らしさに気づかれました。最初はコンテストの写真を撮ったりもしていましたが、そのうちサーフィンをしている「人」に興味湧いてきて。サーフィンを通じて、自然の豊かさ、素晴らしさを悟った、そんな境地に達した人の表情を撮りながら、彼らの話を聞くことが好きになってきたんです。

——その集大成が最新作の写真集『最高じゃん!』なのです。

**横山** 今回はここ数十年、ずっと撮り始めた海を愛する人たちのポートレートに、「自然やサーフィンに対する想い」を語った彼らの短い言葉を添えたんですが、それぞれ面白いし、いろいろなことを気づかせてくれるんです。

——近年の自然環境の変化も身近に感じられるではありませんか？

**横山** 普通は陸から海を見ることがほと



んどだと思いますが、僕らサーファーは毎日のように海から陸を見ているんです。すると山が削られてマンションになり、宅地が造成されて緑がなくなる、どんどん変わっていくことが実によくわかる。海と陸は密接に繋がっていて、サーフィンを通じて、自然の中に身を置くと、そういった変化に敏感になるんです。それは日本だけでなく、世界中のサーファー共通の認識だと思います。ここに1982年の鶴沼海岸の写真がありますが、すごいゴミでしょう。一昔前はこんなに汚かったんです。いまの湘南の海はとてもキレイですが、それはサーファーをはじめ、海を愛する人たちの意識が変わったからなんです。

——今後のご予定を聞かせてください。

**横山** サーフィンは身体が動く限り続けていきたいし、海や自然を愛する人を撮るのは僕のライフワークだと思っています。そのためには自然環境を守っていくことが大切ですが、人にそういうことを強要するような自然保護というのは性に合わないんです。海に行ったら落ちていたペットボトルを一つでも持ち帰る。一人ひとりがそういう意識を持つことが大切だと思っています。



拝殿の彫刻「松と鷹」



世良田東照宮の拝殿



世良田東照宮

# 世良田東照宮

文 高田京子

群馬県太田市世良田町が「徳川発祥の地」だと言われても、ピンと来ない人が多いだろう。愛知県や静岡県ならともかく太田市に？ と不思議に思うのではないだろうか。若き日の家康は「松平家は源義家の流れをくむ清和源氏・新田家の末流、得川義季の子孫である」と主張し、家名を改めて徳川と名乗った。

源義家は平安時代後期に活躍した源氏の棟梁で、源頼朝、足利尊氏の先祖にあたる。家康が武家社会で上に立つには「源氏の末裔」という箔付けがどうしても必要だったのだろう。得川義季は現在の世良田町周辺に地盤を持っていた。そこで徳川発祥の地となったわけだ。

徳川幕府三代将軍・家光は祖父である家康を深く敬愛し、1636（寛永13）年、家康21回忌に合わせて日光東照宮の大規模な造替、いわゆる「寛永大造替」を行った。この時、天海僧正が日光東照宮

の奥社から拝殿と唐門・宝塔（現存せず）を先祖の地、世良田に移築。さらに本殿を新造して家康公を祀ったのが世良田東照宮だ。以後、幕府の手厚い保護を受け、社殿等の修築も将軍家が行った。

家康の遺言に従い、1617（元和3）年に二代将軍秀忠が創建した日光東照宮は、現在の姿とはまったく違い簡素な造りだったという。黄金の飛龍や天女、鳳凰や鷹などの彫刻に彩られた世良田東照宮の拝殿は、最初の東照宮の雰囲気や今に伝える貴重な文化財だ。また本殿彫刻「巢籠りの鷹」は左甚五郎作・狩野探幽画によるもの。ここ世良田東照宮にも江戸時代初期の名工たちが力を注いだ様子が伝わってくる。ちなみに左甚五郎作の鷹は真に迫る出来栄で、古くから野鳥が近づかないと言われるほどだ。

世良田東照宮の本殿・唐門・拝殿は国の重要文化財に指定されている。隣接する長楽寺、新田荘歴史資料館なども併せて拝観・見学するのもおすすめだ。

たかだきようこ／旅行ライター  
1960年、神奈川県生まれ。著書に『ニッポン最古巡礼』（新潮新書）、『四国八十八カ所めぐり』（丁TBパブリッシング）など。テレビ朝日「スーパーチャンネル」特集コーナーにて「秘境ハンター」としてナビゲーターを務めた。沿線在住歴35年目に突入！

世良田東照宮  
☎0276-52-2045

拝観料：300円

東武伊勢崎線世良田駅から徒歩約20分

※本殿・唐門・拝殿は2025年12月26日まで順次、保存修理工事を行っています。



# 鬼怒川の夏 渓谷の水と緑に親しむ



こんにちは、あずまです。今月は家族で鬼怒川温泉へ、一泊二日の旅行を楽しんできました。鬼怒川温泉駅では、SL大樹を見学したり、帰りはスペース X に乗車したりということ、武司が一番はしゃいでいました。これは2日目の「鬼怒川ライン下り」。川風に入リルも加わり、涼味も満点。船頭さんの操船術と話術も最高でしたよ。(MAPの①)

## 今回の登場人物



業平武司  
あずまの弟。  
サッカーと  
鉄道を愛する  
高校生



業平鉄男  
あずまの父。  
食品会社に勤める  
会社員。  
歴史とジャズが  
趣味



業平道子  
あずまの母。  
小学生向けの  
英会話教室を経営。  
趣味は園芸



業平あずま  
業平家の長女。  
母が経営する  
小学生向けの英会話  
教室を手伝う。  
趣味は旅行



東武鬼怒川線の鬼怒川温泉駅。1919年の開設時は下滝駅、27年に現駅名に。駅前広場では鬼怒木像がお出迎え。SL転車台や鬼怒木の湯(足湯・手湯)も観光客に人気。

## 鬼怒川温泉 (きぬがわおんせん)

鬼怒川温泉の発見は江戸時代。元禄4(1691)年という説があります。当時の鬼怒川温泉は江戸と会津若松を結ぶ宿場町として栄えていましたが、温泉は日光奉行の直轄で、大名や日光山の僧侶たちだけが入浴できました。一般に開放されたのは明治以降です。いまでは、関東の北の奥座敷として首都圏から多くの人たちが訪れる屈指の温泉郷となっています。開湯330余年の鬼怒川温泉をめぐるります。







旅館にチェックインした後は、のんびりと橋めぐり。これは「ふれあい橋」。橋に向かって長い石段を下りて振り向けば、大きな鬼の絵が！大正ロマンをイメージしたアートもある、歩行者専用橋です。(MAPの◎)



駅に着いてまず向かったのは、駅前広場にある「SL転車台」。人だかりの中、武司は写真を撮りまくっていました。私と母は、同じ広場にある「鬼怒太の湯」の足湯と手湯でゆったり癒されました。(MAPの◎)



駅前にある「はちまカフェ」で冷たいものをいただきました。私は一番人気という「バウムソフト」を。バウムクーヘンとソフトクリームのコラボです。ソフトクリームやプリンもあり、どれも美味しゅう！(MAPの◎)



次に向かったのは、鬼怒川温泉で最も古い橋「くろがね橋」。昔者さんの写真やブロンズ像もありました。橋の袂には「鬼怒子の湯」。鬼怒子は鬼怒太の妹です。ここでも足湯&手湯を満喫しました。(MAPの◎)

## 百花繚乱の花火が上がる 鬼怒川焰火

鬼怒川温泉駅は、鬼怒川温泉の玄関口。観光客を迎えるように立つご当地マスケット「鬼怒太」像の向こうには、奥深い山々に囲まれた温泉街が広がっています。駅前広場には、足湯・手湯の「鬼怒太の湯」。そしてSL転車台。ここにSL大樹が入線すると、皆が周りを取り囲みます。SL大樹が汽笛一声、皆さん大喜び。そう、これは駅前のお楽しみイベント。鬼怒川温泉駅そのものが観光スポットなのです。

鬼怒川を挟んで両岸に大型ホテルや旅館が立ち並ぶ温泉街では、両岸を結ぶ橋の上から鬼怒川の渓谷美を眺めることができます。「ふれあい橋」は、幅員が広いにもかかわらず歩行者専用の橋。広場のような橋です。左岸から階段を下りていきますが、橋に出てその階段を振り返ると、そこには約45mの巨大な鬼怒太の階段画が出現します。

少し上流側の「くろがね橋」の袂には足湯・手湯の「鬼怒子の湯」があり、のんびり温まりながら鬼怒川を眺めるのもオツ。

夜の鬼怒川温泉では、毎週土曜日に花火の打ち上げ「鬼怒川焰火」を開催(20時45分から約8分間)。ホテルや旅館の部屋から観賞しますが、部屋から見えない場合は、ふれあい橋やくろがね橋からも観賞できます。





翌日は、「鬼怒川ライン下り」を楽しんだ後、「鬼怒橋岩大吊橋」へ。高さ37mで、しかも歩くと揺れるため、スリル満点。渡った先には、縁結びの神様で「愛のパワー」スポット「橋岩鬼怒姫神社」もありますよ。(MAPの㊦)



最後に寄ったのは「パルフェ」というケーキ缶専門店。缶の中に栃木産のイチゴがたっぷり入り、味はイチゴ・ココア・抹茶の3種類。帰りは、スペイン Xでゆつたりくつろぎ、快適に過ごしました。(MAPの㊨)



旅館で夕食を食べ、温泉に浸かっていると、花火が上がりました。10月までの毎週土曜、「百華繚乱花火 鬼怒川焰火」という名称で、約8分間打ち上げられます。素敵な一日の締めくくりになりました。



ランチに入ったのは、イタリアン「トラットリア・カミーノ」。みんなで好みのパスタを注文し、ピッツァ・マルゲリータをシェアしていただきました。イタリア直送の石窯で焼いたピッツァ、最高でした。(MAPの㊩)

## めぐるめく溪谷美を味わう 鬼怒川ライン下り

鬼怒川は大自然が創造した溪谷美の極みとして知られていますが、その素晴らしさを最も近い目線で楽しめるのが、名物の鬼怒川ライン下り。鬼怒川温泉駅近くの乗船場を出発し、下流の大瀬まで約6km、40分の船旅です。最初に目の前に迫ってくるのは、高さ100mもの巨岩「橋岩」。鬼怒川最大の名勝です。前後二人の船頭さんの巧みな櫂さばきで船は急流を乗り越え、「象岩」や「軍艦岩」などの奇岩怪石へ。川の流れに合わせて移りゆく溪谷美もさることながら、船頭さんの個性豊かなガイドも魅力の一つです。

ライン下りのほかに近年では、ゴムボートに乗り込んでガイドとともに溪谷を漕ぎ下るラフティングも人気。途中でボートから川に飛び込んで水遊びすることもあります。また、ウエットスーツを着て鬼怒川の清流で泳いだり岩盤を滑り下りたり滝壺にダイブしたりして遊ぶキャンピングも開催しています。

ちなみに、ライン下りで船から眺めた名勝・橋岩ですが、じつは歩いて登ることができません。橋岩の下流に架かる全長140mの歩道橋「鬼怒橋岩大吊橋」を渡って遊歩道を右へ進み、手掘りされた橋岩トンネルを通り抜け、少し急な階段を登ると橋岩の頂上へ。展望台からは鬼怒川温泉の全景が見られます。





**イベント** 夏気分を盛り上げる  
東京スカイツリータウン®夏休みのイベント

詳細は  
こちらから▷ 

東京スカイツリータウンでは、夏気分を盛り上げる楽しいイベントをまだまだ開催しています。

4階スカイアリーナに登場した「ふうりんこみち」にはたくさんの風鈴が吊るされ、東京スカイツリー®を見上げながら、涼やかな風鈴の音色とともに夏を感じることができます。

また、コニカミノルタプラネタリウム天空 in 東京スカイツリータウン®では、8月31日(木)までの期間限定で、作品上映前の約10分間、夏祭り気分を楽しむことができる花火の映像を投影する「花火ウェルカムドーム」を実施しています。プラネタリウムドームいっぱいに、ファンタジックな花火が広がります。

楽しいイベントが盛りだくさんの東京スカイツリータウンで夏の思い出を作ってみてはいかがでしょうか。



△ふうりんこみち  
©TOKYO-SKYTREETETOWN

**ふうりんこみち**

期間：9月3日(日)まで

場所：東京スカイツリータウン 4階 スカイアリーナ 9番地側

**花火ウェルカムドーム**

期間：8月31日(木)まで

上映時間：作品上映前の約10分間

場所：東京スカイツリータウン イーストヤード7階コニカミノルタプラネタリウム天空 in 東京スカイツリータウン

料金：鑑賞無料 ※プラネタリウム作品をご覧いただくための鑑賞料金が必要です。



△花火ウェルカムドーム

**イベント** 沿線おでかけスポットを紹介する特集ページ  
「TOBU TRAIN TOURISM」の夏バージョンが公開中！

東武鉄道

詳細は  
こちらから▷ 

東武鉄道ホームページ内の特集ページ「TOBU TRAIN TOURISM」では、プールやキャンプ、バーベキュー場などアクティブに楽しんでいただけるレジャー情報や、地域を感じられるミュージアムなど、東武鉄道沿線の各エリアに広がる夏のおでかけにぴったりなスポットを多数ご紹介しています。

また、知ったら思わず教えたいくなる、読んだら思わずでかけたいくなる、“夏のおでかけ豆知識”も掲載しています。特集ページでは、各エリアへおでかけの際におすすめのお得なきっぷも紹介していますので、この機会にまだ行ったことのない東武鉄道沿線のエリアにぜひおでかけください。



△TOBU TRAIN TOURISM 特集ページ



『「遊び」を通して「学ぼう！」東武沿線子ども体験プログラム』  
第3弾 ネイチャーゲーム(山と川を散策) & ピザ焼きを実施します！

東武鉄道



詳細は  
こちらから▷

東武鉄道では、「日常とは異なる気軽なおでかけ」をコンセプトに、小学生のお子さまとそのご家族を対象とした体験プログラムへの参加者を募集しています。

8月に実施される第3弾では、特急りょうもう号で足利市へ向かい、自然豊かな足利で自然の植物や生き物に触れ合いながら、クイズ形式で山と川を散策します。さらに、自分で具をトッピングしてピザ窯で焼き上げる美味しいピザも堪能できます。

大自然のなかで、いつもとは異なる週末を家族みんなで過ごしてみませんか。



△ピザ作り(イメージ)

開催日：8月26日(土)

開催場所：栃木県足利市

参加料金：大人 8,400円／子ども 7,200円(税込)

対象者：小学生・未就学児のお子様を含むご家族

募集期間：8月3日(木)～8月21日(月)(予定)

※満員になり次第、募集は終了いたします。



東武ワールドスクウェアに  
25分の1のスペースXが登場！

東武ワールドスクウェア

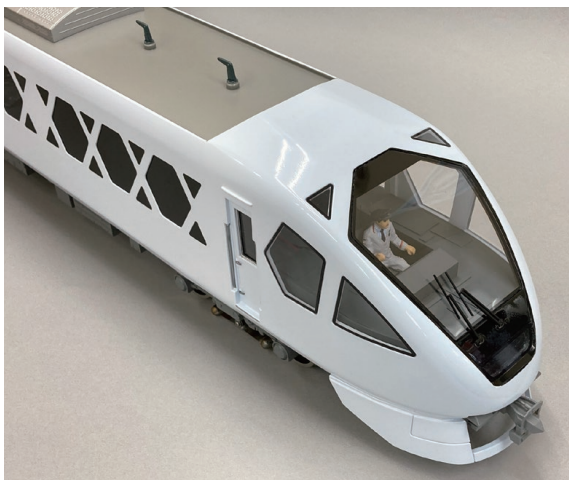


詳細は  
こちらから▷

世界の有名建築物 102 点を 1/25 の縮尺で精巧に再現した東武ワールドスクウェアに、1/25 のスペース X が登場しました。1/25 のスペース X は園内の日本ゾーンに展示されており、本物のスペース X のように颯爽と 1/25 サイズの風景のなかを走っています。展

示を見て楽しんでいただくのはもちろん、身長約 7cm の人形たちと同じ目線で本物そっくりな写真の撮影や、工夫次第でトリック写真の撮影も楽しめます！

ぜひスペース X に乗って、1/25 のスペース X を見に行く旅をお楽しみください。



△ 1/25 スペース X



△ 1/25 スペース X が走行する様子(イメージ)



東武グループのキッズサイト「TOBU Kids」では、小学生とご家族向けに様々なコンテンツをご用意しています。

7月には、運行開始した新型特急スペース Xの1番列車に TOBU Kids のお友達とご家族を招待し、参加したお友達はスペース Xの乗車体験をレポートしました。その模様は「TOBU Kids」公式サイトで紹介します。小学生ならではの目線でスペース Xの魅力を紹介してくれましたので、ぜひご覧ください。

また、このイベントでは「TOBU Kids」に登場するスペース Xのキャラクターの愛称名を募集し、「スペックス」に決定しました。

公式サイトではスペース Xの魅力をたっぷり紹介しています。



◀「TOBU Kids」スペース X紹介ページ

「TOBU Kids」公式サイトでは、東武沿線のおでかけ情報や、東武鉄道で活躍している様々な車両のパーパークラフト、東武グループの様々なお仕事なども紹介しています。LINE 公式アカウントでも新着情報を配信していますので、ぜひチェックしてみてください。

楽しく学べるコンテンツ満載の「TOBU Kids」で、お子さまと一緒に楽しい時間を過ごしてみませんか。



△運転席の前で記念撮影



△スペックス



△「TOBU Kids」公式サイト



◀「TOBU Kids」公式サイト



◀「TOBU Kids」公式LINE友達追加  
はこちらから



「ドコ行く? ナニする?」  
海へ! 山へ! ワクワク夏休み!  
家族旅行の決定版

F E E L S I M P L E 「夏の宿」  
東武トップツアーズ

東武トップツアーズでは、この夏のこの旅行におすすめの宿満載の「夏の宿」を発売中です。

海やプール、高原で遊べてファミリーで楽しめるお宿を中心に75軒の宿が勢ぞろい。早いお申込みがダンゼンお得な「スーパー早60割・40割」や2泊以上のご宿泊で「連泊割引」を設定。

また、イベントチケットやアクティビティ割引券が付いたり、お子様に花火等のプレゼント付、さらにお子様の旅行代金が3900円設定等お得なポイントが盛り沢山!

巻頭特集では、新型特急スペーシアXの運行開始を記念した特集をしています。これまでの特急スペーシアと新型特急スペーシアXを片道ずつ乗車できる乗りくらべプランです。さらに、スイツ引換券やオリジナルふせんなどのもらってうれしいトク典が つきます!

宿泊プランや列車プランを利用して、ぜひ夏の思い出作りにいかがでしょうか。



※お問い合わせは東武トップツアーズ各支店または、WEB販売センターまで。各支店の営業日・営業時間など詳細は [東武トップツアーズ](#) (検索)



根津美術館 企画展  
「物語る絵画」  
— 涅槃図・源氏絵・舞の本... —  
8月20日(日)まで  
東京・南青山 根津美術館

源氏物語や平家物語など人気を博した物語は、成立後ほどなくして絵画化がはじまりました。冊子の挿絵、絵巻物や画帖、掛軸や屏風など、表現形式は多種多様です。この展覧会では仏教説話や能(うわま)、幸若舞やお伽草子なども含め、絵画化されたさまざまな物語を味わいながら、いにしえの人々が心ひかれた場面をお楽しみください。

同時開催展は、能の登場人物の心を表すのに重要な役割を果たす能面の魅力を、物語を元にした演目からひもとく「物語で楽しむ能面」と、夏の暑い盛り



浮舟図屏風 日本・江戸時代 17世紀 根津美術館蔵



緋襷耳付水指 備前  
日本・江戸時代 17世紀  
根津美術館蔵

根津美術館 (検索) 休館日: 月曜日 8月21日(月) から9月1日(金) は展示替えのため全館休館。



船橋東武の夏休み企画  
ちばてつや&川崎のぼる版画展  
8月17日(木)~23日(水) 10:00~19:00  
※最終日は16:00閉場  
東武百貨店 船橋店 5階美術画廊

スポ魂ストーリーで昭和の漫画史に名を遺し、現在もなお精力的に制作を続ける2人の巨匠漫画家ちばてつや氏(84)と川崎のぼる氏(82)。

今回船橋東武では両氏監督のもと、人気作品の原画を色と雰囲気そのままに再現した公式版画を販売いたします。

ちばてつや氏の「あしたのジョー」「あした天気になあれ」「おれは鉄兵」「紫電改のタカ」、川崎のぼる氏の「巨人の星」「いなかつぱ大将」「荒野の少年イサム」「てんと虫の歌」など、代表作の漫画表紙絵や広告挿画を版画化。

全て版画画面下部に作家本人の直筆サインとエディション番号が入り、見れば懐かしさがこみ上げる作品ばかりが勢ぞろいします。

この機会にぜひ5階美術画廊へお越しください。



ちばてつや  
『あしたのジョー』より  
版画「燃えつきるまで」  
42x30cm  
132,000円(税込)  
©高森朝雄・ちばてつや/講談社



川崎のぼる  
『巨人の星』より  
版画「一球入魂」  
42x29cm  
132,000円(税込)  
©梶原一騎・川崎のぼる/講談社



ミュージアム

ぼすくまと夏休み in 郵政博物館  
～郵政博物館

🕒 9/3(日)まで 10:00～17:30  
🕒 期間内無休  
📍 東京ソラマチ® 9階  
👤 大人 300円/高中小 150円  
☎ 03-6240-4311

収蔵品展 昭和の暮らし 一戦前・戦中・戦後一  
～埼玉県平和資料館

🕒 9/3(日)まで 9:00～16:30  
🕒 月曜  
📍 東武東上線高坂駅からバス  
👤 無料  
☎ 0493-35-4111

特別企画展 「人形 未来へのまなざし」中村信喬作品展  
～さいたま市岩槻人形博物館

🕒 9/10(土)まで 9:00～17:00  
🕒 月曜  
📍 岩槻駅徒歩 10分  
👤 一般 300円/大高・65歳以上 150円/中 100円  
☎ 048-749-0222

ステージ

劇団東少 ミュージカル  
『アルプスの少女ハイジ』  
～サンシティホール

🕒 8/11(金・祝) 14:30  
📍 新越谷駅徒歩 3分  
👤 全席指定 2800円 \* 3歳以上有料。3歳未満は保護者 1名につき膝上 1名無料  
☎ 048-985-1112

大地真央 芸能生活50周年記念公演  
舞台『最高のオバハン 中島ハルコ』  
～シアター 1010

📍 大地真央、モロ師岡、石井一孝ほか  
🕒 9/2(土)～10(日) 2日= 15:00、3日・4日・5日・7日・8日= 13:00、6日= 13:00 / 18:00、9日・10日= 12:00  
📍 北千住駅西口すぐ  
👤 全席指定 11500円  
☎ 03-5244-1011

第43回 台東新能  
～浅草寺境内

🕒 9/5(火) 17:45～20:50 予定  
\* 雨天時は浅草公会堂  
📍 浅草駅徒歩 5分  
👤 S 5000円/A 4000円  
\* 未就学児の入場不可  
☎ カンフェティ 0120-240-540  
(セブン・イレブンでの発券)、浅草公会堂窓口

コンサート

2023年 すみだストリートジャズ  
フェスティバル ～すみだトリフォニーホール、すみだパークシアター倉

🕒 8/13(日)  
📍 すみだトリフォニーホール= JR・東京メトロ 錦糸町駅徒歩 5分/すみだパークシアター倉= 押上駅徒歩 15分  
👤 無料  
\* 出演者、時間など詳細は公式HPを参照。  
sumida-jazz.jp

日本音楽集団ファミリーコンサート  
～和楽器で音楽と絵本～  
～和光市民文化センター(サンアゼリア)

🕒 8/26(土) 14:00  
📍 和光市駅徒歩 13分  
👤 一般 2000円/中小 1000円/3歳～小学生 未満 500円 \* 2歳以下膝上鑑賞無料  
☎ 048-468-7771

イベント

第60回 桐生八木節まつり  
～桐生市本町通り、末広通りほか

🕒 8/4(金)～6(日)  
📍 新桐生駅徒歩 25分  
☎ 桐生市観光交流課 0277-46-1111

第107回 足利花火大会

～田中橋下流渡良瀬運動公園および河川敷  
🕒 8/5(土) 19:15～20:45  
📍 足利市駅徒歩 5分  
☎ 同大会実行委員会 0284-21-1354

第69回 野田夏まつり躍り七夕

～野田市本町通り周辺  
🕒 8/5(土)・6(日) 17:00～21:00  
📍 愛宕駅徒歩 5分、野田市駅徒歩 10分  
☎ 同実行委員会 04-7199-2090

アート

2023 イタリア・ボローニャ国際  
絵本原画展 ～板橋区立美術館

🕒 8/13(日)まで 9:30～17:00  
🕒 月曜  
📍 東武東上線下赤塚駅徒歩 24分、成増駅からバス  
👤 一般 650円/大高 450円/中小 200円  
\* 土曜は小中高高校生無料  
☎ 03-3979-3251

20世紀アートセレクション  
ベン・シャーンとアメリカン・シーンを中心に  
～大川美術館

🕒 9/10(日)まで 10:00～17:00  
🕒 月曜  
📍 新桐生駅からタクシー  
👤 一般 1000円/大高 600円/中小 300円  
☎ 0277-46-3300

特別展 杉浦非水の大切なもの  
初公開・知られざる戦争疎開資料 ～川越市立美術館

日本で最初のグラフィックデザイナーといわれ、明治～昭和期にかけて活躍した図案家の杉浦非水(1876～1965)。三越の看板デザイナーとしての仕事を皮切りに、ポスター・雑誌表紙・装丁などに描いた多彩な図案は、いまでも色褪せることがない。

その妻で歌人の杉浦翠子(1885～1960)は、川越の商家・岩崎家の出身で、第二次世界大戦の戦況が悪化した1944(昭和19)年、非水は膨大なグラフィック作品群を岩崎家に疎開させていた。そして戦後もその一部は川越に残され、今日まで岩崎家によって守り伝えられてきた。

この特別展では、新発見の「非水百花譜」原画など、1000点以上に及ぶ非水の戦争疎開資料から厳選した約300点を初公開する。

🕒 9/3(日)まで 9:00～17:00  
🕒 月曜  
📍 川越駅からバス  
👤 一般 600円/大高 300円/中学生以下無料



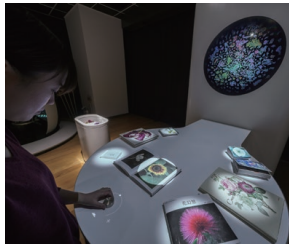
ポスター「東洋唯一の地下鐵道 上野浅草間開通」1927年

\*このコーナーで紹介した催しものは変更になる場合もございますので、各お問い合わせ先にて事前にご確認ください。

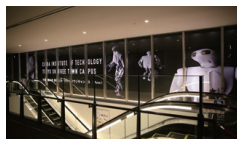
## 最先端技術で遊ぼう！ 千葉工大、未来体験スペース



(左)「打ちあげ花火をデザインする」コンテンツ、(右)人工知能「ハナノ」



東京ソラマチ® 8階「千葉工業大学東京スカイツリータウン® キャンパス」は、最先端の科学技術を使ひ、誰もがSF映画で夢見た未来世界を無料で体験できるアトラクションゾーンです。未来ロボット技術研究センター（FUTURO）や惑星探査研究センター（PLANET）などの様々な機関の研究成果を体験しながら楽しく学べます。



「千葉工業大学東京スカイツリータウン® キャンパス」  
東京ソラマチ 8F  
イーストヤード11・12番地  
☎：03-6658-5888  
営業時間：10:30～18:00（入場無料）  
URL：https://cit-skycastle.jp/

科学好きや千葉工大を志望する受験生はもちろん、未来の科学者を目指すちびっ子の夏休みの自由研究には「打ちあげ花火をデザインする」コンテンツがオススメです。

エリアIIの惑星探査ゾーンには、巨大スクリーン「3D宇宙シアター」、小惑星探査機「はやぶさ2」の大迫力実物大模型、そして現在進行中、宇宙探査プロジェクトの最新観測記録の展示も。

大画面で操作できる「超巨大ロボットスクリーン」は圧巻。災害対応ロボットや、770種類もの花を分類できる人工知能「ハナノ」など見所は盛りだくさん。

1		2	3		4	5
		6		7		
8	9			10		F
11			C			
	12			13	14	
15			16		17	18
19			20			E

### 【応募方法】

クロスワードの答えと住所・氏名・年齢・電話番号・本誌の入手先を書いて、以下の宛先へ。  
〒131-8522 東武鉄道広報部「マンスリークロス」係（住所不要）正解者の中から抽選で10名様に図書カードをプレゼントします。当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。締切は8月20日（日）当日消印有効です。

ホームページからもご応募いただけます。

マンスリーと一歩 検索

※ご応募いただきました方の個人情報は、「マンスリークロス」当選者への賞品発送以外の目的で使用することはありません。

### ☆7月号の答え 「ニツコウキスゲ」

チ	ヤ	ツ	ト	カ	ゲ
ヨ	シ	ウ	マ	イ	カ
ウ	ズ	マ	キ	カ	ニ
コ	ツ	ヨ	チ	ノ	
ク	ウ	ソ	ウ	カ	カ
ヤ	ボ		シ	ガ	
フ	ク	エ	ツ	ク	ス

## マンスリークロス

図書カードが当たる!!

※ヒントを読んでマス目をうめ、A～Fの文字をアルファベット順に並べてください。それが答え。

### ●タテのカギ

- 鬼怒川温泉にある鬼怒○○○○大吊橋
- 東武線でも屈指の難読駅名。治良門橋駅。○○○○○○駅
- 日光名産の大豆の加工食品
- が高い難関試験
- ヨーロッパとアジアを含むユーラシア○○○○
- ぐっと肘を曲げると上腕に張り出す筋肉の盛り上がり
- 今年の8月29日（旧暦の4日）は、関ヶ原の戦いの一番の功労者で福岡藩初代藩主、○○○長政の没後400年
- 前門の○○、後門の狼
- の敵（かたき）を長崎で討つ
- ウオッカ、テキーラ、ラムと並ぶ世界4大スピリッツの一つ

### ●ヨコのカギ

- SL○○○○の転車台もある鬼怒川温泉駅の駅前広場
- 今年の8月7日は、国民的作家、○○遼太郎の生誕100年
- 焼き上がった料理を巨大しゃもじで客に渡す、○○○焼きの店
- 一期○○○
- を上げて、出航!
- 写、冗、冠、冥の共通点
- ナポレオンが乗っていたのは馬ではなく○○、という話もある
- 算数の基本
- 永久と書いて、○○○○と読むことも
- 家と家の間の狭い通り。○○裏
- テニス独特の得点の数え方。ゼロの代わりに○○という
- 話にならない、言語○○○○だ



## 「人のために、ひとつひとつ。東武鉄道」ポスターギャラリー

2013年秋から始まったこのシリーズは、東武グループの様々な職場で働く社員の「仕事への想い」をお伝えしています。自身の家族に語りかけるようなキャッチコピーが、お客様の共感を呼び、「また見たい」とのご要望をたくさんいただいています。今号では2021年3月から掲出の29作品目となる「親子駅社員篇」をご紹介します。



### 遠ざかっていた父との距離を 近づけたのは、電車でした。

「まさか、父さんと同じ駅員になるなんて。  
でも、制服着た父さんの仕事をはじめて見たとき  
カッコいいと思った。そうなりたかった」

「まさか、娘が同じ駅員になるなんて。  
びっくりしたし、心配だった。  
でも、嬉しかった。今じゃアナウンスも、ご案内も  
しっかりやってるらしいじゃないか」

父が送り出した電車は、  
今日も、娘が待つ駅へと向かう。

人のために、ひとつひとつ。 東武鉄道



※本ポスターギャラリーは、東武鉄道ホームページからもご覧いただけます。 [https://www.tobu.co.jp/corporation/rail/poster\\_gallery/](https://www.tobu.co.jp/corporation/rail/poster_gallery/)

今号で紹介した内容は変更になる場合もございます。それぞれのお問い合わせ先にご確認ください。

マンスリーとーぶ 2023年8月1日発行（毎月1日発行）第890号

発行 東武鉄道広報部 〒131-8522 東京都墨田区押上2-18-12

東武鉄道お客さまセンター ☎03-5962-0102 ©東武鉄道 2023 Printed in Japan

※ QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

●表紙／Takefumi Suzuki ※イラストはイメージです。

## 洗練のスポーティー&ラグジュアリー。

1970年代に誕生したブローバの代表コレクション。

7時位置の小窓からはテンプの動き、半透明なスケルトン仕上げのネイビーカラーの文字盤からはムーブメント構造が覗く、上品ながらもスタイリッシュなデザイン。

● [ブローバ] マリンスター96A303(45mm/自動巻/ステンレススチールケース/シリコンラバーストラップ) 68,200円



※表示価格は「消費税込み」の価格です。

## 2023 TOBU WORLD WATCH FAIR

2023 東武ワールドウォッチフェア

8月17日[木]ー23日[水]

東武百貨店 池袋店 6F 7~10番地 時計

営業時間:午前10時~午後7時

協力: **Safari UrbanSafari**

# TOBU

池袋 東武

<https://www.tobu-dept.jp>

豊島区西池袋1-1-25 〒171-8512

ナビダイヤル/0570-086-102

通話料はお客様負担となります。



※営業時間につきましてはホームページなどをご確認ください。

休業日のお知らせ: 8月16日※



本誌は、①適切に管理された森林からの材料を含むFSC® 認証紙を用いて「森林資源保全」に、②石油系溶剤の一部を植物油に置き換えたインキを使用し光化学スモッグの原因となるVOC(揮発性有機化合物)を削減して「大気保全」に、③印刷・製本に用いる電力(1.254kWh)をバイオマス発電のグリーン電力で賄い「温暖化防止」に、④ご利用後に「印刷用の紙に再生できる」よう配慮して、⑤GP 認定製品として製作・発行しています。ご不要になりました際には古紙回収にお出しく下さい。